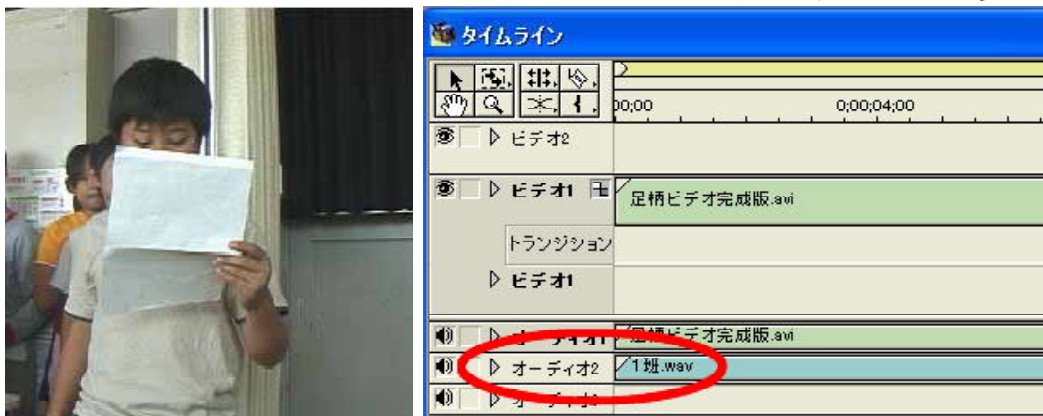


# 1. 授業単元名 「体験したことを わかりやすく伝えよう！」



2. 教科 国語科【5年上 光村図書】、総合的な学習の時間

3. 5年

4. 使用アプリケーション

Adobe Premiere (アドビ プレミア)6.5

5. ねらい

- ・国語科「体験したことをわかりやすく伝えよう」の中で、自分たちが体験した「宿泊体験学習」のビデオに、「ナレーション」をつけ、4年生に向けて発信することができる。(国語)(6年生では、「修学旅行ビデオ」などでも活用できる。)
- ・どのような言葉を選び説明するとわかりやすくなるのかを考え、ナレーション原稿をつくり、はっきりとお話することができる。
- ・コンピュータやデジタルカメラの特性を知り、多様な表現方法のひとつとして、使うことができる。(総合)

6. 活動の流れ

どんな場面を撮影すればよいのか、計画を立て、撮影一覧表をつくる。  
撮影された体験学習のビデオを編集する。(教師が作成してもよい)  
ビデオを流しながら、ナレーションをつけてみる。(時間や言葉の使い方に注意していく。)  
グループなどで見合い、アドバイスをする。  
そのナレーションをビデオで撮影する。  
ビデオから音声だけを取り出す。  
編集したビデオに、ナレーションの音声を貼り付ける。  
ビデオとして、ファイルやテープに書き出す。  
DVD用として書き出すこともできます。

7. 授業のコツ

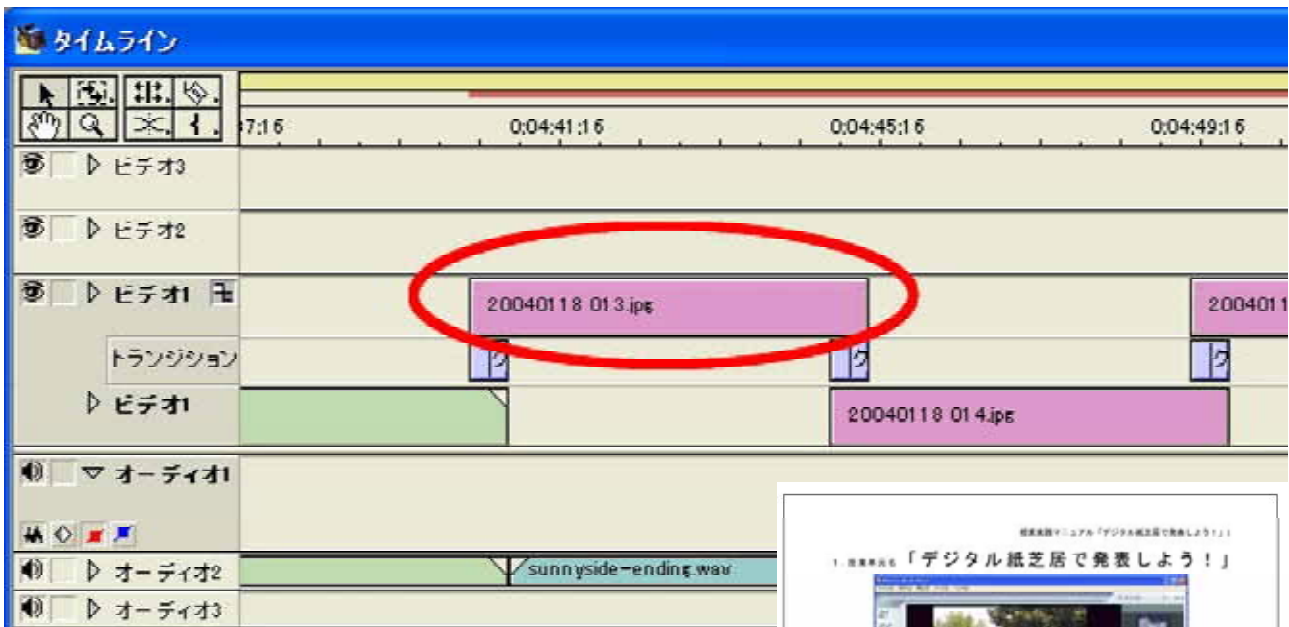
- ・ビデオだけでなく、デジタルカメラで撮影した静止画でもOK。詳しくは、「デジタル紙芝居で発表しよう！」を参照してください。
- ・教師しか撮影できないものもあるので、撮影一覧表をしっかりとつくる。
- ・自分たちでどんなナレーションがよいのか考え、子どもたちが「評価ポイント」をつくり、お互いにアドバイスする。
- ・途中で止められないという緊張感を大切に、ナレーションの言葉を練っていく。
- ・ナレーションだけでなく、分かりやすくするために、タイトル文字を入れることも活動に加えてもおもしろい。
- ・5年社会科「情報を作り出す人々」や国語5年下「ニュースを伝える」の学習へつなげていくこともできる。

授業実践マニュアル「体験したことをわかりやすく発表しよう！」2

どんな場面を撮影すればよいのか、計画を立て、撮影一覧表をつくる。  
自分たちが「宿泊体験学習」に行くときに不安に思ったことを出し合い、何が分かれば安心できるのかを考え、撮影ポイントを決めていく。

足柄ビデオの撮影ポイント		
4年生に足柄のことを伝えるために、ビデオを撮影します。 こんな場所を撮影し、編集・ナレーション付けをします。		
5-3 ビデオ撮影し隊		
時間	撮影内容	チェック
	足柄に行くまでの駅のホーム	○
	足柄の自然の様子	○
11:00	足柄ふれあいの村に着いたときの様子	○
12:00	入村式(話を聞いている様子)	○
12:40	生活係がシーツを取りに行っているところ	○
12:50	コテージの中で生活しているところ	○
13:00	森の人生ゲームの様子	○
15:30	カレーをつくっているところ	○
	ナイトウォークの準備をしているところ	△
	キャンプファイアの準備をしているところ	○

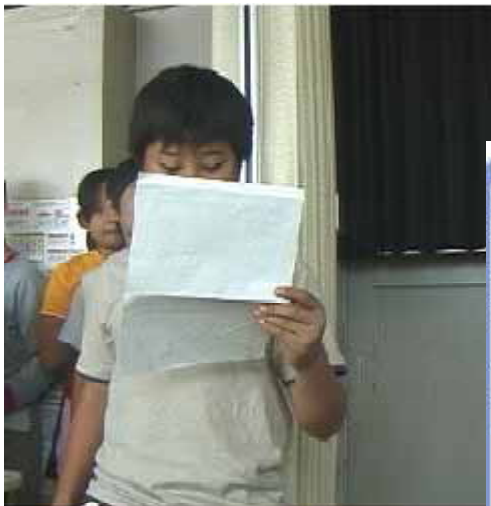
撮影された体験学習のビデオを編集する。( 教師が作成してもよい)  
デジタルカメラで撮影した写真を並べていっても十分おもしろい作品が仕上がります。



静止画を使ったビデオ編集については、  
「デジタル紙芝居で発表しよう！」  
を参照してください。



授業実践マニュアル「体験したことをわかりやすく発表しよう！」3  
ビデオを流しながら、ナレーションをつけてみる。(時間や言葉の使い方に注意していく。)



完成したビデオをノートパソコンに入れておき、コンピュータで再生させながら、ナレーションの練習をしていく。



グループなどで見合い、アドバイスをする。

ナレーションチェックポイント!		
5年3組が考えた「よいナレーション」にするための評価ポイントです。 ナレーションを聞くと、以下の点でチェックしていきます。 ◎:たいへんよい    ○:よい    △:がんばろう!		
番号	撮影内容	チェック
1	○きちんと話す。 →笑わない。口を大きく開ける。大きなはっきりした声。	
2	○わかりやすく!!!	
3	・はきはき言う。	
4	・内容を考える。(どの言葉を使うと聞いてわかるのか?)	
5	・本当に伝えたいのか?(気持ちを出す)	
6	・話す速さ。	
7	・発音の仕方(きちんと切る。)	
8	・順序よく話せているか。	
9	・よい言葉を選んでいるか。	
10	・省略せずに話しているか。	

子どもたちと話し合い、「よいナレーション」にするための評価ポイントを決めていく。

自分たちのナレーション作りにも生かされ、子どもたちの活動意欲が高まっていく。

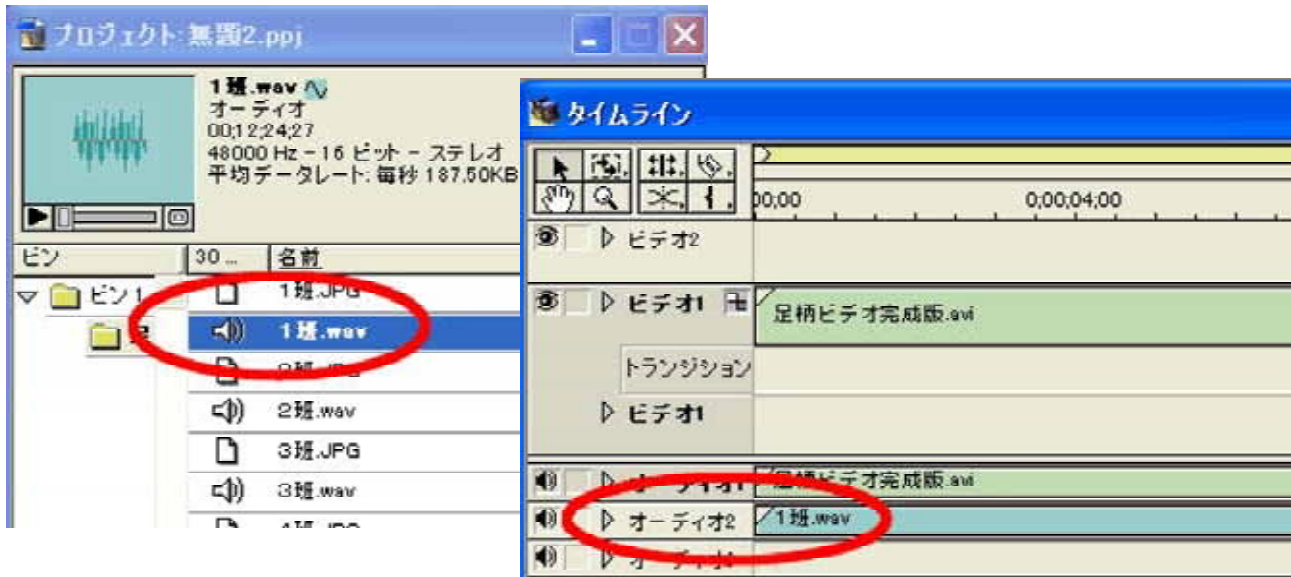
そのナレーションをビデオで撮影する。

音をならさず、画面だけを見ながら、ナレーションをしていく。途中で止めず、最後まで録画していく。

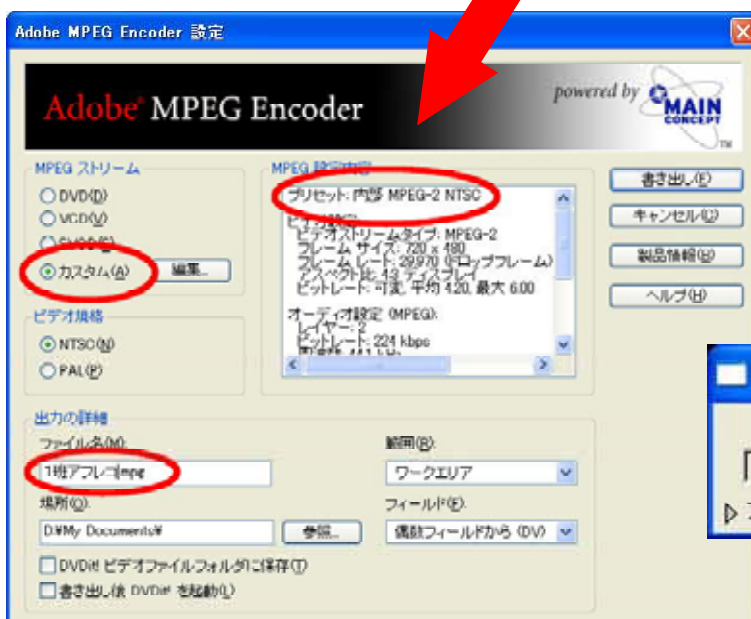
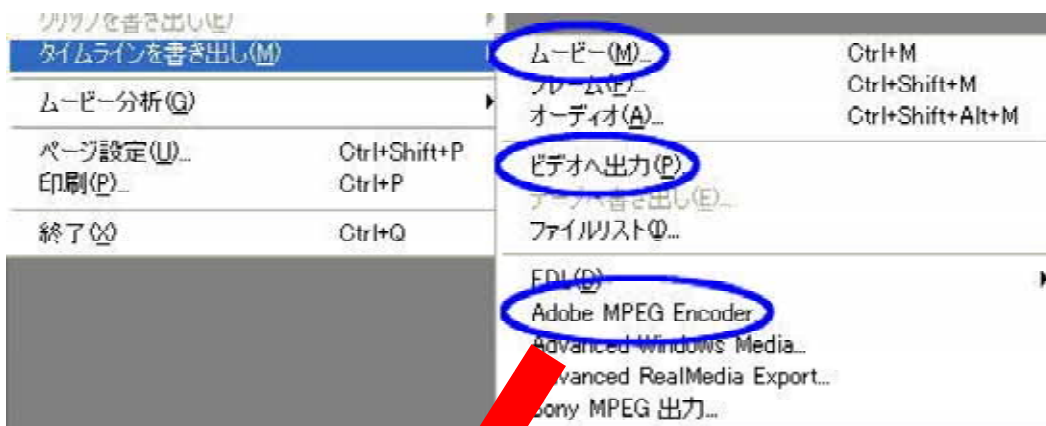
授業実践マニュアル「体験したことをわかりやすく発表しよう！」4  
ビデオから音声だけを取り出す。

→ 詳しくは、「ビデオから音だけを取り出してみよう！」のマニュアルを  
参照してください。

編集したビデオに、ナレーションの音声を貼り付ける。



音を貼り付けたビデオをファイルやテープに書き出す。



【ムービー】は、コンピュータの中にavi形式で保存されます。ファイルサイズはとても大きいです。

【ビデオへ出力】は、デジタルビデオに直接書き出します。

【Adobe MPEG Encoder】は、DVD用などのファイル形式として、コンピュータに保存されます。

